

# 3歳児クラス 8月 第2回 「モグラくんと セミのこくん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シアタータイム

導入	講：絵本を提示。「2人は仲良し。一緒に暮らしてるんだって」と「もぐらくんのおうちってどんなおうちなのかな」とお話に期待が持てるようにしてから始める。	教材 ★絵本 ★iPad(シアターセット)	
	読み方	①お互いを助け合う気持ち、一緒に過ごすことの楽しさが伝わるように表現する。 ②地上と同じように、土の下でも季節や年月が移り変わる様子が感じとれるように読む。 ③最後の場面で子ども達それぞれが何かを感じ取れるようにストーリーを温かく表現する。「無事にセミになれて良かった」または、「お別れしてしまって悲しいね」など	



## がくしゅうタイム

活動①	巧緻性	制作方法を理解して、セミカードを完成することができる	
設問	セミカードの線を切り、セミを完成させましょう		教材
活動内容	<p>・保：提示用に完成させたセミカード（裏にテープを輪留めで付けておく）を持って「ミーン ミンミン」と鳴きながら登場。講師の肩に付けてとまらせる。</p> <p>・講：「あ！！セミさんが先生の肩にとまったよ」「あれ？もう一匹飛んできた」</p> <p>・保：次はセミカードを完成させずそのまま持って、上手に鳴けない、飛べないセミになって登場。同様に講師の反対の肩にとまらせる。</p> <p>・講：そっと2枚のカードを肩から剥がして手に取り、「あれ？何だか変だね？」2枚のカードを子ども達と比較してどこが違うのか、どうしたら直せるのかを話し合う。</p> <p>子ども達のことばを受けて真ん中の線をハサミで切る見本を見せる。</p> <p><b>ポイント</b> ①はさみの持ち方確認 ②お腹の前で体に対して垂直に構えて線の上をよく見て切る ③紙を持つ手をハサミの動きに合わせて持ち替える。この3つをしっかりと確認して見本を見せる。</p> <p>次に「切ったらどうする？」と再び子ども達が気づけるように意見を聞きながら進行。カードをパズルの様に「ぴったんこ」と正しく合わせ「これで良い？」と確認してからテープで貼る見本を見せる。</p> <p><b>ポイント</b> ①テープの長さはまずは「短くピツ！」と軽く斜め下にねじる様に切るコツを見せる ②テープを貼る場所（カードとカードの間に隙間を空けない様に）を確認し貼っていく。（見本は縦止め。子どもは横止めでも自分で貼れれば良い。）</p> <p>セミを完成させて「ミーン ミンミン」と元気に鳴かせて見せる。 「みんなの所にもセミさん 飛んでくるかな？」</p> <p>・保：講師のことばを受けて「ミミツ…！？ミミツ…！？」と上手に鳴けない演出をしながら、セミカードを子ども達に配布する。</p> <p>・講：「大変。みんなも助けてあげられる？」と子どもの意欲を引き出してハサミを配布。必要に応じて適切な補助をしながらカードを切りさせていく。</p> <p>・子：見本同様カードを切り離してセミを完成させ、テープで貼って固定させる。</p> <p>・講：子ども達が完成したのを見て「みんなのセミさんも直ったかな？みんなで見せっこしてみよう！」と掲げさせて称賛。完成を喜びながら&lt;活動②&gt;へと進める。</p>		<p>セミカード1人1枚 講師用セミカード2枚 （1枚は完成させておく）</p> <p>★はさみ ★セロテープ</p> <p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セミカード提示</li> <li>・セミカード配布</li> <li>・はさみ配布</li> <li>・セロテープ配布</li> <li>・ハサミ切り、テープ貼りの補助</li> <li>・ハサミ、テープ台の回収</li> <li>・称賛</li> </ul>

<b>活動②</b>	<b>表現</b>	完成したセミカードと共にセミに変身して表現遊びを楽しむ	
設問	セミと一緒に飛んだり鳴いたりして、変身ごっこを楽しみましょう		実物参照
講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：「セミさん 直って良かったね。セミさんって何て鳴くの？」</li> </ul>		教材 ※活動①で完成させたセミ使用
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>講：子ども達と一緒にあって自由に鳴いてみる。 もし環境が許せば実際にお部屋の中を使って飛んだり、保育士の身体や壁などに停まって鳴いてみたりなど子ども達と一緒にごっこ遊びを展開し、完成を喜び、セミが元気になったことを称賛する。 「セミさんも元気に飛べるようになって良かったね。そろそろお家に帰りたいみたい。セミさん、またね」と活動を終了する。 ※表現を楽しむと共に「夏」の季節の特徴やセミ以外の生き物のことなども織り交ぜながらごっこ遊びを楽しく展開していく。</li> </ul>		保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>環境整備</li> <li>安全確保</li> <li>子ども達と一緒に表現を楽しみながら声を掛けて盛り上げる</li> <li>称賛</li> </ul>

<b>数チャレ</b>	<b>数</b>	「4個」の数の操作を理解する	教材
設問	「4個」のおはじきの操作。 (握った片手の中に) おはじきいくつ隠れてる？		おはじき
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>前回同様の活動です。理解度に合わせて1：3、2：2など両手に分けて持ち、片方の手の中を見せてもう片方に隠れたおはじきの数を考える。最後は「合わせて4個」を常に確認する。</li> </ul>		保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> <li>「4個」のおはじきを操作し考えさせる。</li> </ul>

### ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	セミとモグラの気持ちを疑似体験できるような読み方が出来たか
活動①巧緻性	はさみの持ち方・使い方、セロテープの使い方(縦止め)の指導を行ったか
活動②表現	楽しく参加できるよう工夫したか
数チャレ	クイズ感覚で行うことが出来たか(クラスに合わせて)

### 楽習タイム♪

\*\*\* テーマ・巧緻性 \*\*\*

#### はさみのドライブ

●ちょっと張りのあるカタログや、ダイレクトメールなどを利用して、フェルトペンで子どものハサミの技術にあった長さや形の線を描き、ハサミで切っていきます。

※線は下の写真の様に直線・曲線を織り交ぜて引くと変化があって楽しく技術を高めていくことができます。この時「ちょっと難しい」くらいが子どもたちのチャレンジ意欲も高めます。

※右の写真の上下の紙の幅は10センチ～15センチ程です。

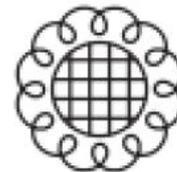


棒状(2cmくらいの幅)の紙を1cmくらいに繰り返し細かく切り落とすことから少しずつ技術アップして、今度は長めの線切ることにチャレンジさせていきましょう。



### 今月のえかきリズム

\*\*\* ひまわり \*\*\*



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

